

「苫小牧市地球温暖化対策地域推進計画（素案）」に対する  
パブリックコメントの結果について

市では、「苫小牧市地球温暖化対策地域推進計画（素案）」に対するパブリックコメントを、平成20年11月10日から平成20年11月30日まで実施しました。

その結果、6名から17件のご意見をいただきました。

いただいたご意見の内容と意見に対する市の考え方を、別紙のとおり取りまとめましたのでお知らせいたします。

今回、貴重なご意見をお寄せくださいました方々に厚くお礼申し上げます。

平成20年12月18日

苫小牧市環境衛生部環境保全課

## パブリックコメント結果

### < 苫小牧市地球温暖化対策地域推進計画（素案） >

No.	寄せられた意見	市の考え方
1	地球温暖化の影響は、二酸化炭素などの温室効果ガスが原因ではないという専門家の話をテレビで見たことがあります。本当に温室効果ガスが原因なのでしょうか。他の専門家の考えを載せるべきだと思います。	国際的な組織である IPCC の第 4 次評価報告書において、人為起源の温室効果ガスの増加が温暖化の原因とほぼ断定されていますので、この他の諸説は掲載しないことといたしました。
2	47 ページに 1 人 1 日当たりの燃料ごとの排出量が記載されていますが、削減目標が一世帯当たりで設定されていますので、一世帯当たりの灯油、自動車などからの排出量が割合を載せるべきではないでしょうか。	47 ページに、一世帯当たりの排出内訳についてのコラムを追加しました。
3	家庭以外の事業所などからの排出量がイメージできませんので、例えば市の主だった施設からの排出量を参考として載せてはいかがでしょうか。	47 ページに、一事業所当たりの排出内訳についてのコラムを追加しました。
4	中小企業用に、簡易でも排出量を計算できる方法をホームページに載せてはいかがでしょうか。	電気や燃料などの使用量から CO <sub>2</sub> の排出量を計算できるホームページの作成を検討いたします。
5	計画書には森林吸収量の記述がないようですが、苫小牧には広大な森林があることから森林による吸収量の目標を設定し、森林の保全や育成を進めるべきではないでしょうか。	間伐等の森林経営がなされた森林面積等のデータが得られなかったため、森林吸収量の目標設定はできませんでしたが、指標として 23 万本の植樹を掲げるとともに、44 ページに掲げる施策を進めることとしておりますので、ご理解をお願いいたします。
6	【表紙について】 地球は地球らしい色でもっと斬新なデザインがいいのではないのでしょうか。	ご意見を参考に、地球の写真をイラストに置き換えるなどデザインを一部変更しました。
7	【温室効果ガス排出量について】 最新の排出量が 2004（平成 16）年度となっていますが、あまりにも古くはないですか。	本市排出量は国が公表する統計値を用いて算定していますが、17 年度統計値の公表が 20 年 9 月であったため素案作成に間に合いませんでした。17 年度排出量は、数値が確定次第公表します。

8	<p>【温室効果ガス排出量について】 排出量 264 万トン CO2 がどのくらいの量であるかがわかりません。比較できるものはないですか。</p>	<p>264 万トンの CO2 を体積に換算すると、札幌ドーム約 850 個分に相当します。この内容をコラムとして、15 ページの本市排出量の推移の下に追加しました。</p>
9	<p>【削減目標について】 原単位の意味がわかりません。</p>	<p>原単位という用語は本文では使用していませんが、原単位とは単位活動量当たりの排出量のことです。例えば床面積 1 m<sup>2</sup> 当たりの排出量や一世帯当たりの排出量を指します。原単位で目標を設定することによって、床面積の増大や世帯数の増加によって排出量が増加しても、その増加分を考慮した適正な評価を行うことができます。</p>
10	<p>【目標達成に向けた対策について】 家庭での取組みについてパンフレットを配布しますとありますが、配るだけでは目標達成につながらないと思います。</p>	<p>家庭部門の目標達成のために 1 人 1 日 1.5kg 削減の取組行動を掲載したパンフレットを全戸配布するとともに、全町内会でも出前講座を実施します。またこの他にも、新エネルギー設備導入への補助、エコドライブ宣言の募集等の施策により目標の達成を目指すこととしております。</p>
11	<p>【その他】 もっと簡単に書かれているパンフのようなものがあればよいと思います。 私は主婦ですが、人とかかわる仕事もしています。やはりお年寄りの方達は目の関係もあるのですが、小さな字や若い人達にはわかる専門用語は苦手な方々が多い気がします。もしパンフを配布していただければ、字も大きくして簡単明瞭な文章にしていただければと思っております。</p>	<p>計画内容を簡潔に示した概要版を作成いたします。また、家庭で取り組むことのできる内容を掲載したパンフレットを作成し、全戸配布いたします。極力、高齢者にも見やすく分かりやすいよう配慮いたします。</p>
12	<p>苫小牧市は 053（ゼロゴミ）運動などの成果でごみの削減がすすんでいます。冬の暖房などで努力しても減らすことの困難な項目もあります。素案に謳っていることは取り組みやすいことも沢山あります。これも「苫小牧市地球温暖化対策地域推進計画」という厚い冊子では手にとる人も限られるでしょう、月ごとに広報などに重点目標のように何点か載せて、市民に浸透させていきトータルした時 CO2 削減につながる。</p>	<p>計画の削減目標を市民に浸透させることは大きな課題であると考えておりますので、ご指摘のとおり広報紙やホームページなどをおして、市民の意識が高まるような啓発活動を計画を推進する中で検討してまいります。</p>

13	市民が実用できる新エネルギーの補助制度の紹介などを推進してほしい。	41 ページにも市の施策として掲載しておりますが、市民、事業者が利用可能な新エネルギーの助成制度等について、ホームページ等での情報提供に努めてまいります。
14	これからの仕事は絵に書いた餅にならないよう、市民への分かり易く、平易な情報発信を期待します。	計画の着実な推進に向け、市民の意識が高まるよう、広報紙やホームページ等での情報提供を実施してまいります。
15	第6章第1節1の推進体制の庁内推進組織とまちづくり推進会議は同じものなのでしょうか。同じくパートナーシップ組織とは苫小牧市環境基本計画推進会議と同じと考えていいのでしょうか。同じような組織をたくさん作っても仕方ないと思います。	本計画は苫小牧市環境基本計画の個別計画に位置づけており、推進体制は環境基本計画と同じ体制を考えておりますので、両計画が整合するよう 58 ページの図中「パートナーシップ組織」の記述を「環境基本計画推進会議」に修正いたしました。
16	苫小牧市地球温暖化対策地域推進計画は是非作るべきだと思いますが、苫小牧市環境基本計画推進会議だけではなく市内には多くの環境団体がありますが、これらの団体の活用についてももう少し言及すべきではないでしょうか。たとえば環境教育・環境学習にしてもこれらの団体の活用は重要かつ有効だと思います。小中学校での取り組みも学校教育だけではなく、休日などの校外における教育も必要不可欠だと思います。	市民の意識を高めるためには環境団体との連携も重要であると考えておりますので、計画の推進にあたっては市内の環境団体等に環境基本計画推進会議への参加を呼びかけ、協働による事業推進に努めてまいります。また、環境基本計画推進会議（三者協働組織）やまちづくり推進会議（庁内組織）による計画推進にあたっては、他の環境団体等との連携を図っていきたいと考えております。
17	参考資料に付いてですが、アンケート結果などアンケート用紙の添付もお願いしたいです。アンケートのとり方で、結果が微妙にずれている時もあるからです。	参考資料にアンケート票を掲載いたしました。